## 104-165

## 問題文

ある薬物のアルブミンに対する結合定数を、平衡透析法を用いて測定した。半透膜で隔てた2つの透析セルの一方に0.6mmol/Lのアルブミン溶液を加え、他方には0.6mmol/Lの薬物溶液を同容積加えた。

平衡状態に達したとき、アルブミン溶液中の薬物濃度は0.4mmol/L、他方の薬物濃度は0.2mmol/Lであった。

薬物の結合定数K(L/mmol)に最も近い値はどれか。1つ選べ。ただし、アルブミン1分子当たりの薬物の結合部位数を1とし、薬物及びアルブミンは容器や膜に吸着しないものとする。

- 1. 2.5
- 2. 3.3
- 3. 5.0
- 4. 6.6
- 5. 10

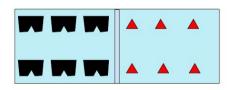
## 解答

1

## 解説

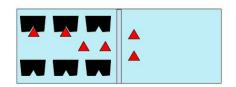
アルブミンを A、薬物を D とおきます。結合型を AD と表します。 A+D  $\leftrightarrows$  AD です。平衡定数を K とおけば K = [AD]/[A][D] です。

「アルブミン溶液中の薬物濃度が 0.4」で、他方が 0.2 なら、 0.4 の内訳が 『  $\mathbb{P}$  アルブミン溶液中で「アルブミンと結合している薬物」が0.2、アルブミン溶液中で、フリーの薬物濃度が 0.2 』 と解釈できるかがポイントです。









 $K = 0.2/(0.2 \times 0.4) = 0.2/0.08 = 2.5 \text{ ct}.$ 

以上より、正解は1です。